

令和元年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	2	基本目標名	安全で快適な暮らしやすいまち						
施策 No.	18	施策名	下水道の整備						
主管課名	下水道課								
関係課名									
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道が整備され、市民が衛生的な生活環境の中で暮らしています。 ・独立採算制の原則を基本に、健全な下水道経営が行われています。 								
施策の成果向上に向けての 住民と行政との 役割分担や地域等への期待 など	市民 事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・油や異物を流さないなど水質の浄化への意識を高めます。 ・下水道整備の目的を理解し、下水道への接続に積極的に取り組みます。 							
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・未整備地区の汚水管路の整備など、下水道事業を推進します。 ・独立採算制の原則を基本に、既整備地区における下水道への接続を促進するなど下水道事業収入の確保と健全経営を目指します。 							
	その他 (地域)								
施策を実行する うえで基本となる 事業	基本事業①	下水道施設の整備							
	基本事業②	安定した下水道事業経営							
	基本事業③								
	基本事業④								
施策の トータルコスト	区 分		単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本	19 (23)	23 (23)	23 (24)	24 (24)	24 (24)	23 (23)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	5 (5)	5 (5)	5 (5)	5 (5)	5 (5)	5 (5)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	14 (18)	18 (18)	18 (19)	19 (19)	19 (19)	18 (18)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）		千円	2,898,860	2,690,588	2,987,290	2,479,752	2,590,684	2,316,179
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	886,804	657,037	916,894	418,622	547,279	327,513
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	2,012,056	2,033,551	2,070,396	2,061,130	2,043,405	1,988,666
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円						
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円						
C. 施策に携わる正規職員数合計		人	62	62	63	63	63	59	
D. 事務事業に要する年間総時間		時間	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	15,400	
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）		千円	77,123	73,586	72,354	70,875	70,611	67,052	
F. トータルコスト（B+E）		千円	2,975,983	2,764,174	3,059,644	2,550,627	2,661,295	2,383,231	
効 率 性 指 標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費（定義式：B/人口）		円	66,556	62,351	69,950	58,568	61,490	55,581
	同 上		円	1,771	1,705	1,694	1,674	1,676	1,609
	H. 人件費（定義式：E/人口）		円	68,327	64,057	71,644	60,242	63,166	57,190
	同 上		円						
	I. トータルコスト（定義式：F/人口）		円						
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012	4,354
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132	41,672

基本事業概要シート①

施策 No.	18	施策名	下水道の整備
基本事業名	①下水道施設の整備		
基本事業の目的(意図)	一般家庭や事業所等から排出される汚水の処理に必要な下水道整備等により、衛生的な生活環境を守り、河川などの公共用水域の環境負荷の軽減を図ります。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【公共下水道事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道計画区域のうち、経田地区等の污水管路整備(整備面積1ha)を行いました。 <p>【特定環境保全公共下水道事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道計画区域のうち、江口地区、吉島地区、立石地区、大海寺野地区等の污水管路整備(整備面積19ha)を行いました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
下水道整備率	%	85.3	91.7	92.2	92.8 92.9	93.4 93.2	93.9 93.5	94.5 94.3	95.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	浄化槽設置整備助成事業	2,762,000	704,000	2,058,000	-	下水道課
2	下水道事業特別会計	○ 鴨川放水路下水道移設事業	68,000,000	39,050,000	28,950,000	A	下水道課
3	農業集落排水事業特別会計	○ 農業集落排水事業	8,500,000	5,936,600	2,563,400	A	下水道課
4	下水道事業特別会計	○ 公共下水道事業	178,367,000	105,238,000	73,129,000	A	下水道課
5	下水道事業特別会計	○ 特定環境保全公共下水道事業	233,632,000	176,584,667	57,047,333	A	下水道課
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			491,261,000	327,513,267	163,747,733		

基本事業概要シート②

施策 No.	18	施策名	下水道の整備
基本事業名	②安定した下水道事業経営		
基本事業の目的(意図)	維持管理の徹底した効率的合理化を推進するとともに、経営状況を明らかにし使用料水準を適正化し、下水道経営の安定を図ります。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【水洗化促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 未接続者への戸別訪問やPR活動を強化し、水洗化率の向上に努めました。 <p>【下水道受益者負担・分担金事務】</p> <ul style="list-style-type: none"> 下水道整備を行った受益地区の土地所有者等に対し、未整備地域との負担の均衡を図るため、事業費の一部を負担してもらった受益者負(分)担金の請求及び徴収を行いました。 <p>【下水道使用料事務、農村下水道使用料事務】</p> <ul style="list-style-type: none"> 下水道事業における使用料対象経費となる維持管理費や資本費を賄うため、下水道使用者から適正な使用料の請求及び徴収を行いました。過年度分の収納(受益者負担・分担金も同様)については、収納対策室と連携して実施しました。 <p>【公共下水道維持管理事業、公共下水道管渠維持管理事業、農村下水道維持管理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各浄化センターや汚水管渠の点検や整備を行い、適正な維持管理に努めました。 <p>【地方公営企業法適用事務】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月から公営企業会計に移行し、新会計システムによる予算執行や資金調達、監査対応等を行った。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
経費回収率	%	73.0	71.9	79.3	79.0 79.7	82.5 91.0	86.0 90.1	89.6 104.1	93.1
水洗化率	%	82.1	83.1	84.5	84.7 85.3	85.6 86.1	86.4 87.0	87.2 85.7	88.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	浄化槽汚泥処理事業	7,841,000	7,311,721	529,279	-	下水道課
2	下水道事業特別会計	○ 公共下水道維持管理事業	242,561,000	237,000,205	5,560,795	A	下水道課
3	下水道事業特別会計	とみ里団地浄化槽維持管理事業	2,615,000	2,326,137	288,863	-	下水道課
4	下水道事業特別会計	水洗化資金利子補給事業	20,000	7,200	12,800	-	下水道課
5	下水道事業特別会計	公共下水道管渠維持管理事業	21,596,676	21,596,676	0	-	下水道課
6	農業集落排水事業特別会計	農村下水道維持管理事業	55,226,000	51,612,721	3,613,279	-	下水道課
7	予算なし	○ 水洗化促進事業	0	0	0	A	下水道課
8	予算なし	下水道排水設備指定工事店認定事務	0	0	0	-	下水道課
9	予算なし	下水道責任技術者試験委員事務	0	0	0	-	下水道課
10	予算なし	下水道接続事務	0	0	0	-	下水道課
11	予算なし	地方公営企業決算状況調査事務	0	0	0	-	下水道課
12	下水道事業特別会計	○ 下水道使用料事務	15,196,000	11,218,027	3,977,973	A	下水道課
13	下水道事業特別会計	○ 下水道受益者負担・分担金事務	694,000	673,755	20,245	A	下水道課
14	農業集落排水事業特別会計	農村下水道使用料事務	2,558,000	1,857,197	700,803	-	下水道課
15	下水道事業特別会計	元金	1,139,700,550	1,139,700,550	0	-	下水道課
16	下水道事業特別会計	利子	208,782,000	192,685,345	16,096,655	-	下水道課
17	農業集落排水事業特別会計	元金	254,798,474	254,798,474	0	-	下水道課
18	農業集落排水事業特別会計	利子	68,635,000	67,878,307	756,693	-	下水道課
19							
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			2,020,223,700	1,988,666,315	31,557,385		

施策 No.	18	施策名	下水道の整備
令和元年度の 評価結果(基本 事業の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①下水道施設の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆魚津市の下水道整備率は、令和元年(平成31年)度末で94.3%となり、概ね目標値に達しています。 ◆魚津市の公共下水道の整備率は、令和元年(平成31年)度末で78.3%です。なお、県内10市と比較すると平成30年度末では中位(5位)水準になっています。 <p>【②安定した下水道事業経営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆魚津市の水洗化率は、令和元年(平成31年)度末で85.7%となり、目標値には達しませんでした。 ◆魚津市の公共下水道の水洗化率は、令和元年(平成31年)度末で85.2%です。なお、県内10市と比較すると平成30年度末では低位(8位)水準になっています。 ◆魚津市の公共下水道の経費回収率は、平成30年度末で90.6%となり、目標値に達しています。なお、県内10市と比較すると平成30年度末では中位(6位)水準になっています。 		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和元年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)		
<p>【①下水道施設の整備】</p> <p><公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆魚津市公共下水道計画に基づき下水道整備(管渠工事)を進め、未整備区域の解消に努めました。 <p>【②安定した下水道事業経営】</p> <p><水洗化促進事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆平成22年度から始めた水洗化率向上の取組として、下水道未接続世帯に対し、戸別訪問により下水道接続の勧奨を継続して実施しました。 			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①下水道施設の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆下水道整備については、第1期から第6期区域までは概ね整備を終えています。今後の区域内における延伸・追加整備につきましては、投資効果を検証しながら整備を進めます。 ◆魚津市公共下水道長寿命化計画に基づき、魚津市浄化センターの設備の更新や建物の耐震化工事を進めます。 <p>【②安定した下水道事業経営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆水洗化率については、整備の終盤に差し掛かり、既に合併浄化槽を設置している世帯が増えてきていることもあり、整備のペースに合わせた下水道への移行が思うように進みませんでした。県内でも低い水準にあることから、引き続き下水道未接続世帯の解消に向けて、戸別訪問エリアの拡大など水洗化率向上の施策を検討し、下水道への接続勧奨を行います。 ◆下水道管渠に浸入する不明水対策として、流量等の基本情報を整理し実態把握に努め、マンホールの修繕等、不明水浸入防止に向け継続的に取り組みます。 ◆下水道事業の経営状況を明らかにし、安定した経営を図るために、令和元年(平成31年)度から公営企業会計方式に移行しました。これからも、適切な下水道使用料による収入確保を図るため使用料の見直しを行うとともに、維持管理費用の削減につながる見直しや施設の統合を進め、安定した下水道事業経営に努めます。 ◆下水道使用料及び受益者負(分)担金の未納者に対しては、収納対策室と連携しながら、督促、電話催告、訪問徴収などさらなる徴収率向上に努めます。 			